

【主たる木材の木びろい表 記載例（構造材補助）】

「単資材」は[長さ×幅×厚み]の数字を[m³]で記入します。
記入する数字は[小数点第五位以下]を切り捨てた数字としてください。

「ぐんま優良木材総材積」、「その他木材」は[数量×単資材]の数字を記入します。ぐんま優良木材は「ぐんま優良木材総材積」欄へ、その他の材は「その他木材総材積」欄へ記入してください。
記入する数字は[小数点第五位以下]を切り捨てた数字としてください。

「長さ」、「断面寸法」は[mm]で記入します。

[主たる木材の木びろい表]

名称		樹種	長さ (mm)	断面寸法(幅×厚み) (mm)		数量	単資材 (m ³)	ぐんま優良木材 総材積(m ³)	その他木材 総材積(m ³)
土台	土台	ヒノキ	4000	120	× 120	26	0.0576	1.4976	
	火打土台				×				
柱	管柱	スギ	3000	120	× 120	102	0.0432	4.4064	
		ヒノキ	3000	240	× 240	1	0.1728		0.1728
	通し柱	スギ	6000	120	× 120	6	0.0864	0.5184	
斜材	筋交	スギ	3000	120	× 30	18	0.0108	0.1944	
	方づえ				×				
	火打材				×				
梁・桁	大梁	ベイマツ	5000	120	× 300	6	0.1800		1.0800
		スギ	4000	120	× 270	18	0.1296	2.3328	
		スギ	3000	120	× 240	12	0.0864	1.0368	
	小梁(桁)	スギ	4000	120	× 150	7	0.0720	0.5040	
	妻梁 軒桁 胴差	スギ	4000	120	× 180	16	0.0864	1.3824	
間柱	スギ	4000	120	× 150	22	0.0720	1.5840		
	スギ	3000	120	× 30	148	0.0108	1.5984		
大引	ヒノキ	4000	90	× 90	15	0.0324	0.4860		
根太	根太	ヒノキ	4000	60	× 60	32	0.0144	0.4608	
	根太掛				×				
小屋梁	スギ	4000	120	× 240	21	0.1152	2.4192		
母屋	スギ	4000	90	× 90	3	0.0324	0.0972		
棟木	棟木	スギ	4000	120	× 150	8	0.0720	0.5760	
	隅木				×				
小屋束	スギ	3000	105	× 105	21	0.0330	0.6930		
垂木	スギ	4000	120	× 60	94	0.0288	2.7072		
合計							22.4946 (A)	1.2528 (B)	
総材積							23.7474 (A+B)		
使用割合							94.72 % (A/(A+B))		
仕上げ内					×				
					×				
					×				
					×				
					×				

対象となる構造材は、本表に記載のもののみとし、野地板、床下地板、貫、床束等は対象外とします。

使用割合は[ぐんま優良木材総材積の合計 / 総材積]の数字を記入します。
記入する数字は[小数点第三位以下]を切り捨てた数字としてください。

申請者 住所 前橋市大手町一丁目1-1 氏名 群馬太郎 電話番号 027-223-1111	本書のとおり施工することを証明します。 施工者 住所 前橋市大手町2-12-1 氏名 株式会社 ぐんま工務店 電話番号 027-226-3236	印
---	---	---

1 対象となる構造材は、本表に記載の部材のみとし、野地板、床下地板、貫、床束等は対象外とします。
ぐんま優良木材総材積、その他木材総材積欄は、小数点第5位以下を切り捨てて記入してください。
使用割合は、小数点第3位以下を切り捨てて記入してください。
異なる場合は、ページごとにくんま優良木材(A)、その他木材総材積(B)の小計欄を作成し、
木材を使用しない部分がある場合は、その理由を以下に記入してください。

申請者の住所、氏名、電話番号を記入してください。

施工者の名称、所在地、電話番号を記入の上、押印してください。